

企業内“法務研修/全部署チェック”の2社の取組みと運用 にみる事例研究会

～海外市場における国際リーガルリスクの未然防止及びリーガルリスク
マネジメントの徹底浸透を図る～

■日時 2018年3月8日(木)13:00～16:40

■会場 東京・平河町・厚生会館 電話:(03)(3264)1241

■講師 (株)クボタ法務部担当部長

山浦 勝男氏

伊藤ハム米久ホールディングス(株)総務部法務室長 久保 裕輝氏

13:00～14:45 【事例研究 1】

『国際リーガルリスクの徹底理解と未然防止教育の実践』

(現:欧米海外赴任者対象)

(株)クボタ 法務部担当部長

山浦 勝男氏

- 1.国際取引とそれを巡る様々な課題
- 2.「国際リーガルリスク」の代表例 独禁法と贈収賄
- 3.独禁法、贈収賄などのリーガルリスクへの対処法 内部統制
- 4.内部統制における教育・研修の位置付け
- 5.教育・研修の具体的な実践 事例から
- 6.具体的な実践活動を通じて見えてくる課題とは
- 7.見えてくる課題に現場はどのように対応すべきか
- 8.終わりに

14:55～16:40 【事例研究 2】

『リーガルリスクマネジメントと法務部門の役割』

伊藤ハム米久ホールディングス(株)

総務部法務室長

久保 裕輝氏

(全部署によるチェック)

- 1.当社におけるリーガルリスクマネジメントの理念
- 2.リーガルリスクマネジメントにおける法務部門の役割
- 3.リーガルリスクマネジメントの運用と評価
- 4.法令チェックリストの例
- 5.今後の課題

*開催趣旨

近年、ビジネス環境が激変する中で、企業法務を取り巻く海外、国内での係争問題は、ますます多岐、複雑になっております。併せて、「法務マインドの徹底」に対する期待も高く、実践課題も織り込みながら、具体的課題を取り入れてきております。そこで、今回は先進2社のケースを通して、最新動向をお伝えします。ぜひ、関係各位のご参加をお勧め申し上げます。

【講師紹介】山浦 勝男氏

1990年に(株)クボタ入社。建設機械輸出部配属後、1996年に海外契約課(現在の法務部に配属)。一貫して法務を担当

グローバル事業の進展で国際リーガルリスクは会社の存続にかかわる重大なリスクとして認識されている。ここでは代表的なリーガルリスクである独禁法、贈収賄に着目し、教育・研修の実務から、それらリスクへの処方箋を示したい。

久保 裕輝氏

1995年伊藤ハム(株)入社。同社人事総務本部法務室配属。以来、一貫して法務を担当し、2017年4月から現職。

当社では、業務にかかわる法令リストを作成し、全部署においてこれをチェックすることにより、法令違反や法律問題の発生(リーガルリスク)を未然防止し、又はその発生を低減しようと取り組んでいる。その運用事例をご紹介します。

●受講料●1名(税込み、資料代含む)

正会員	32,400円	本体価格 30,000円
一般	35,640円	本体価格 33,000円

- 正会員の登録の有無など、よくあるご質問(FAQ)は、当会ホームページでご確認いただけます。(〔TOP〕→〔公開セミナー〕→〔よくあるご質問〕)
- お申込み後(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。
- お申込み後のキャンセルは原則お受け致しかねますので、ご都合が悪くなった際は、代理出席をお願い致します。
- 最少催行人数に満たない場合ほか、諸般の事情により開催を中止させていただく場合もございます。
- 本申込書をFAXでお送りいただく際は、ご使用のFAX機の使用方法(0発信の有無など)をご確認の上、番号をお間違えないようご注意ください。

一般社団法人企業研究会

担当: 福山 E-mail: fukuyama@bri.or.jp
〒102-0083

東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2F
TEL 03-5215-3550 FAX 03-5215-0951

申込方法 ホームページからのお申込みが便利です。 <https://www.bri.or.jp>

企業研究会セミナー

検索

173061-0103		2018.3.8	
申込書 企業内法務研修・全部署チェックの取組みと運用			
会社名	フリガナ		
住所	〒		
TEL		FAX	
ご氏名	フリガナ	所属	役職
Eメール			

【個人情報の利用目的】お客様の個人情報はお申込受付後のご連絡やご請求等を行うため、ダイレクトメールの発送等、当会主催の各種事業をご案内するために利用させていただきます。